



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 テンアライド 株式会社

コード番号 8207 URL <http://www.teng.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長

(氏名) 飯田 永太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部長

(氏名) 玉置 守

TEL 03-3661-0772

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,039	△6.5	35	—	35	—	17	—
23年3月期第1四半期	4,322	△7.3	△253	—	△255	—	△350	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 19百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △371百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.68	—
23年3月期第1四半期	△13.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	10,705	7,158	66.7	273.63
23年3月期	10,960	7,137	64.9	272.90

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 7,136百万円 23年3月期 7,117百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,882	△8.9	195	—	188	—	132	—	5.06
通期	15,656	△9.3	428	—	406	—	292	—	11.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	26,579,527 株	23年3月期	26,579,527 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	497,447 株	23年3月期	497,447 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	26,082,080 株	23年3月期1Q	26,082,244 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P2.「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の発生による生産の減少や消費の低迷により、厳しい状況からスタートしました。また、原子力発電所の罹災に伴う広域にわたる直接的な被害や、それに端を発した全国的な電力供給不足の深刻化により、経済活動が阻害されております。加えて、欧米各国のデフォルトリスク等に伴う円高も依然として進行しており、先行きが極めて不透明な状況で推移し続けております。

このような状況の中、当社グループの属する外食産業界におきましては、東日本大震災に伴う真摯な自粛や計画停電に伴う一時的な営業制限といったことから始まり、放射性物質による被曝リスクのある食材の流通や、牛肉の生食による食中毒死亡者の集団発生といった、飲食の安全・安心を脅かす事件が連続し、経営を取り巻く環境はさらに厳しい状況となっております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、前連結会計年度末頃に、先行きが不透明かつ厳しい経営環境下においても着実に収益を確保するために、店舗収益構造の見直しや、物流体制・管理体制の効率化といった事業構造ベースのレベルからの見直し計画を決定しました。

この計画に基づき、業績回復が困難な店舗や事業構造の観点から見て不採算となる店舗・事業部について、4月以降より順次に閉鎖を実施しております。また、店舗の立地条件に鑑みて必要に応じて業態の変更に着手しております。

以上のような取り組みにより、2事業部と17店舗の閉鎖と「旬鮮酒場天狗」から「テング酒場」への業態変更を4店舗実施し、当第1四半期連結会計期間末における当社グループの店舗数は、「旬鮮酒場天狗」42店舗、「和食れすとらん天狗（「旬鮮だいにんぐ天狗」含む）」49店舗、「テング酒場」31店舗の合計122店舗となっております（内フランチャイズ1店舗、子会社1店舗）。

以上のような店舗展開に加え、店舗の収益構造をゼロベースで見直しを実施し、原価や各種経費についても抜本的に見直しを行い、コストの削減・適正化に積極的に取り組んでおります。同時に、節電対策も兼ねた空調設備のリプレイスや店舗照明のLED化の更なる推進に取り組んでおります。

もっとも、このような取り組みに際し、あくまで当社グループは愚直なまでにお客様への四つの誓い「良いものを安く、早く、清潔に、最高の雰囲気」を実現することを肝に銘じ、会社としての取り組みの方向性を見まがうことなく、当社グループ一丸となって邁進することを徹底しております。こうした観点から、当第1四半期連結累計期間においては、サマータイム導入に伴う営業時間の柔軟な対応や、旬のメニュー商品のさらなるブラッシュアップ、調理講習や衛生監査のさらなる徹底、清掃マニュアルの整備に取り組んでおります。

以上のような大量閉店等の結果として、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は、40億39百万円で前第1四半期連結累計期間比93.5%にとどまっております。

他方、利益面につきましては、抜本的な効率化施策が功を奏し、営業利益は35百万円（前年同期は営業損失2億53百万円）、経常利益35百万円（前年同期は経常損失2億55百万円）、四半期純利益17百万円（前年同期は四半期純損失3億50百万円）となり、黒字化に成功いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて2億54百万円減少し、107億5百万円となりました。この主な要因といたしましては、現金及び預金が56百万円、その他流動資産が57百万円、加えて有形固定資産が1億23百万円減少していることによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて2億75百万円減少し、35億47百万円となりました。その主な要因といたしましては、退職給付引当金が20百万円、流動負債その他が59百万円増加いたしましたが、買掛金が31百万円、借入金が1億38百万円、未払法人税が62百万円、店舗閉鎖損失引当金が94百万円、固定負債その他が27百万円減少していることによるものであります。

また、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて20百万円増加し、71億58百万円となりました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が17百万円増加していることによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において平成23年5月13日付「平成23年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

※業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでおります。そのため、実際の業績等は、今後の様々な要因の変化等により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,876,898	1,820,516
売掛金	99,069	100,760
商品及び製品	142,793	141,292
その他	388,815	331,425
貸倒引当金	△47	△42
流動資産合計	2,507,530	2,393,952
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,610,325	10,358,572
減価償却累計額	△8,397,985	△8,189,356
建物及び構築物(純額)	2,212,340	2,169,215
機械及び装置	1,671,410	1,637,883
減価償却累計額	△1,313,182	△1,302,271
機械及び装置(純額)	358,228	335,612
工具、器具及び備品	2,495,275	2,448,331
減価償却累計額	△2,047,638	△2,042,976
工具、器具及び備品(純額)	447,637	405,355
土地	245,103	245,103
建設仮勘定	20,268	5,280
有形固定資産合計	3,283,578	3,160,566
無形固定資産		
投資その他の資産	112,993	100,374
敷金及び保証金	4,908,726	4,905,081
その他	153,219	152,912
貸倒引当金	△5,500	△6,900
投資その他の資産合計	5,056,445	5,051,093
固定資産合計	8,453,018	8,312,035
資産合計	10,960,549	10,705,988

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	390,657	358,896
短期借入金	380,000	342,000
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	400,000	300,000
未払法人税等	91,430	28,980
資産除去債務	—	13,735
店舗閉鎖損失引当金	161,930	66,977
その他	871,446	931,026
流動負債合計	2,395,464	2,141,615
固定負債		
社債	225,000	225,000
退職給付引当金	875,785	896,628
資産除去債務	36,912	22,278
その他	289,496	262,131
固定負債合計	1,427,195	1,406,038
負債合計	3,822,659	3,547,654
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,257,201	5,257,201
資本剰余金	1,320,293	1,320,293
利益剰余金	700,069	717,874
自己株式	△202,986	△202,986
株主資本合計	7,074,578	7,092,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△16,963	△15,653
土地再評価差額金	60,092	60,092
その他の包括利益累計額合計	43,128	44,438
新株予約権	20,183	21,510
純資産合計	7,137,889	7,158,333
負債純資産合計	10,960,549	10,705,988

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,322,751	4,039,874
売上原価	1,304,564	1,101,706
売上総利益	3,018,186	2,938,167
販売費及び一般管理費		
人件費	1,645,510	1,490,653
退職給付費用	55,731	53,265
地代家賃	657,130	584,844
その他	913,077	773,563
販売費及び一般管理費合計	3,271,451	2,902,326
営業利益又は営業損失(△)	△253,264	35,840
営業外収益		
受取利息	456	329
受取配当金	1,550	1,429
受取賃貸料	1,429	1,429
固定資産受贈益	1,136	—
その他	3,788	4,993
営業外収益合計	8,362	8,182
営業外費用		
支払利息	7,212	5,588
その他	3,046	3,170
営業外費用合計	10,258	8,759
経常利益又は経常損失(△)	△255,160	35,263
特別利益		
その他	153	257
特別利益合計	153	257
特別損失		
固定資産除却損	1,796	1,215
リニューアル諸費用	983	—
固定資産処分損	1,354	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	74,017	—
貸倒引当金繰入額	—	1,400
その他	678	1,959
特別損失合計	78,829	4,574
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△333,836	30,946
法人税、住民税及び事業税	16,780	14,500
法人税等調整額	—	△1,359
法人税等合計	16,780	13,141
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△350,617	17,805
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△350,617	17,805

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△350,617	17,805
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△20,580	1,310
その他の包括利益合計	△20,580	1,310
四半期包括利益	△371,197	19,115
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△371,197	19,115

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社は同種の外食産業及びその補完的事業を営んでおり、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。